

ReefLive SeaWeedReactor

SWR150E・200E・300E 外部式モデル

共通説明書

Ver.1.01

LssLaboratory

1. 特別な注意事項

必ず取扱説明書をすべてお読みいただき、わからない部分は販売店に相談してください。
設置に関して不安な方は販売店や専門家に依頼してください。

2. 海藻リアクターの目的

海藻リアクター SWR シリーズの設置により下記のような改善が見込めます。

- ・硝酸塩 / リン酸塩等の栄養塩の低下
- ・夜間の PH 低下防止 (夜間も ON にする必要あり)
- ・ORP 値の上昇
- ・各種プランクトンや微生物のコロニーとして
- ・活性炭等では吸着できない一部成分の吸着

注意：栄養塩の吸収能力は海藻により異なるため硝酸塩やリン酸のような栄養塩低下を主目的にする方は、他のシステムから見直し安定の為に 1 アイテムとして本製品の使用をお勧めします。

HP にて使用例など更新いたします >> <http://e-lss.jp/dst/reeflive/index.html>

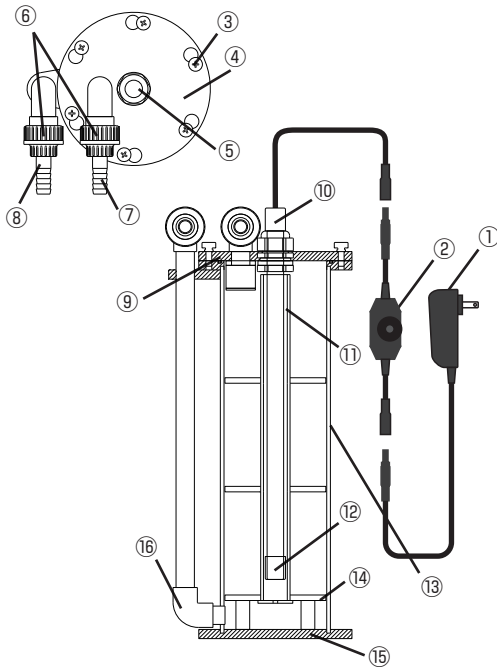
3. 対応水量

商品名	対応水量 ※1	付属ポンプ	設置方法	循環流量目安
SWR150E	最大 150ℓ	なし	外部式	毎時 300 ~ 1000ℓ
SWR200E	最大 200ℓ	なし	外部式	毎時 500 ~ 2000ℓ
SWR300E	最大 300ℓ	なし	外部式	毎時 1000 ~ 3000ℓ

※1 対応水量は当社の考える総合的な値で、硝酸塩等の栄養塩を低く保つ事ができる値ではありません。

4. 各部の名称と組み立て

下図のように配線してください。すべて配管・設置してから電源を ON にしてください。



- ① LED 用 AC アダプター
- ② ディマーコントローラー
- ③ 固定用ネジ
- ④ トップカバー
- ⑤ LED 用コネクター (ガスケット)
- ⑥ ユニオン (内部 O リングあり)
- ⑦ 排水用ホースアダプター 19mm
- ⑧ 給水用ホースアダプター 19mm
- ⑨ O リング
- ⑩ LED
- ⑪ LED 外側カバー
- ⑫ LED 保護キャップ
- ⑬ ボディ
- ⑭ ボトムプレート
- ⑮ ベースプレート
- ⑯ エルボー

重要

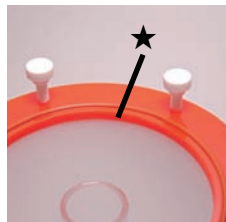
ホースアダプターに挿したホースが抜けないようにホースバンド等を使用してください。

注意：水のない状態での運転は故障や火災の原因となります。
濡れた手での作業は感電の恐れがあります。絶対に電源が ON の時に作業しないでください。



重要

⑤の LED 用コネクターの内部にあるガスケット (ゴム) で LED を固定します。ガスケットは LED 側に先に付けるのではなく、本体側の中に先にセットしておいてから LED を差し込みます。
★ガスケット



重要

メンテナンス時は③のネジを緩めて④のトップカバーを取り外し行います。④のトップカバー下の O リングがよじれたりしていると水漏れの原因となります。しっかりと組み込んでください。
★O リング



重要

本製品は外部式で、水漏れテストを一台ごとに行って出荷しています。しかしながら、輸送やメンテナンス時に無理な力がかかった場合に水漏れ等を起こす場合があります。⑥や⑯のエルボーなどパーツ同士の接続箇所を定期的に確認してください。

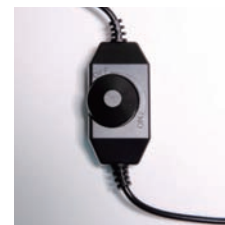
5. AC アダプターやディマーコントローラーの設置

重要 ディマーコントローラーや AC アダプターの設置は濾過槽よりも高い位置に設置してください。キャビネットの形やスペース的な問題で濾過槽の水位より低くなる場合は、ケーブルにたるみを持たせて海水がケーブルを導ってこないようにしてください。機械の破損だけでなく、火災などの事故にもつながります。

重要 キャビネットに扉があるタイプは、キャビネット内部の湿度が高く、特に海水水槽の場合は塩分を含む為にコントローラーや AC アダプターが故障する場合があります。内部でショートを起こし最悪の場合火災につながる可能性があります。扉のあるキャビネットを使用されている場合はコントローラーなどの設置位置に注意してください。設置位置等で悩みの場合は、水槽セットの購入店や本製品を購入した店舗に相談してください。

6. 流量と光の調整

本製品は 2 つの調整を行う必要があります。お客様の水槽環境により異なりますので、調整しながらベストポイントを見つけてください。



光の調節は 4 項の図②のディマーを回転させて調整してください。100% でも問題ありませんが 75% 以下での運転がより効率よく LED の故障も少なくご利用いただけます。一般的な海藻リアクターの考え方では 24 時間 ON です。そのほかに、水槽の照明が ON の時に海藻リアクターを OFF にして省エネと自然サイクルを重視する場合は、水槽の照明が OFF になる 2 時間くらい前から ON にすることで水槽照明消灯後の夜間 PH 低下防止対策になります。同時に切り替えると PH を上昇させる力が弱くなる為です。



本製品には循環ポンプは付属していませんのでお客様がご用意ください。海藻の種類やお客様の考え方で流量は異なります。その為、ポンプの流量が調整できるようにバルブなどを設置されるか、DC ポンプなどを使用して調整できるようにしてください。また、ポンプにホース径に合わせて配管いただけるように 12mm/15～16mm/19mm の別売りのホースアダプターもございます。

7. ポンプのメンテナンス

日常のメンテナンスは海藻の成長に合わせてトリミングを行い、海藻リアクターいっぱいになる前に間引きを行ってください。

一度にたくさん海藻を取り除くと水質に影響を及ぼす恐れがあります。

本製品は他のリアクターに比べて開閉の頻度が高い為、Oリングは状態を見ながら6～12カ月を目安に行ってください。

その他のホースアダプター部分のOリングも6～18カ月を目安に交換してください。

8. スペアパーツの購入

スペアパーツの購入

本製品はLSS 製品取扱いの店舗にてご購入いただけます。
お近くにショップ様がない場合や、注文に対応いただけない場合は
LSS WEB SHOPにてご購入いただくことも可能です。



<http://e-lss.jp/shoplist/shoplist.txt>



<http://lsslaboratory.ocnk.net/>



9. 使用上の注意と保証

説明書をお読みいただき設置・使用してください。

本製品は室内設置商品で、気温 10～40 度（水温同様）の範囲で設置してください。

室外や低温、低水温での使用はOリングなどに負担が大きくなり水漏れの原因となります。

ポンプが強すぎる場合でバルブなどで調整する場合はリアクターに入る前で行ってください。

リアクターの後にバルブを設置すると無理な圧力がかかりOリング等に負担がかかります。

水漏れの原因やOリングの寿命に大きく影響しますので注意してください。

海藻リアクターにはいろいろな運用方法や効果があるため、決定的な効果や使用方法を書くことができません。販売店さんや専門家の意見を参考にしながら運用してください。

購入初期・保証期間内で故障・トラブルが発生した場合でも貸出機の準備がございません。一度当社に送付いただいてからの対応となります。

どうしても貸出機が必要な場合は、大変申し訳ございませんが有償での対応となります。

本製品には1年間のメーカー保証がありますが下記は保証の対象外となります。

- ・ LED 球の球切れ（全体の 10% 以上は対応）
- ・ バックインやポンプのインペラなどの消耗部分
- ・ 使用過程による商品の破損
- ・ 本製品の故障による生体の死亡及びコンディション低下の保証
- ・ 本製品の故障、破損による本製品以外の保証（水漏れ含む）
- ・ 保証書がない場合
- ・ 保証書に購入日 / 購入ショップの印等がない場合
- ・ 人から譲り受けた商品の場合

寸法・仕様は定期的に見直しされ、数値が異なる場合がございます。

製品の不具合や重要なお知らせができた場合には当社ホームページ (<http://e-lss.jp/>) 上部の featured の更新情報部分に掲載いたします。定期的にチェックしてください。

備考：故障や不良時の対応にご納得いただけない場合や意見が異なる場合は、当社はお客様とご対応をショップ様及び第三者機関に依頼する場合がございます。

ReefLive 日本日本総輸入ディーラー LSS 研究所
ユーザーサポート（土日祝 / 当社指定定休日を除く AM10:00～PM5:00）
TEL:042-788-2390 <http://e-lss.jp>

